

## 授業イメージをつくりましょう

	小学校
教科・領域等	保健
授業タイトル・単元名等	歯肉炎を予防しよう ―自分にあった歯みがきをしよう― (1/2 単位)
対象学年	5 学年 (G o 児童)
実施場所	保健室
ICT 活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <p>5 学年はビデオを通して歯肉炎の学習をしている。歯牙検査でG o (歯周疾患要観察者) の指摘を受けている。今までの歯みがきの仕方では歯肉炎になり、自分にあった歯みがきが重要となる。正しい歯みがきの仕方を習得することにより歯肉炎を予防し健康な歯ぐきをとりもどすことができるようにする。</p> <p>授業の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ G o であることを知らせる。 歯科校医の検査結果を伝える。</li> <li>・ デジカメで口の様子を撮影する。</li> <li>・ 軽い歯肉炎の部分を拡大する。 鏡で口の中を観察し、問題点 (軽い歯肉炎) に気づかせる。</li> <li>・ 歯と歯ぐきの間のみがき方を知らせる。 鏡を見ながらハブラシを動かしハブラシのかかとの使い方も知らせる。 G o は歯みがきで治せ、健康な歯ぐきになることを知らせる。時間をかけてみがくことを毎日続けさせる。</li> <li>・ 継続的な観察を知らせる。 歯みがきを続けた結果、G o は変化していくので継続して指導する。 歯みがきを続けるよう励ます。</li> </ul> <p>ICT 活用のねらいと授業での位置づけ</p> <p>G o に気づかせることができる。また記録として残すことができるのでその後の経過観察に有効な資料となる。個人情報になるため保管に配慮を要する。</p>
活用する ICT	デジカメ、プロジェクター